

## 令和2年度事業計画

【基本理念】	「老後の安心支えます」
会是	◎福祉の向上 ◎社会への参加 ◎人格の尊重
基本方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人材育成・職員の満足度向上</li> <li>2 顧客獲得への取り組み</li> <li>3 地域との交流</li> </ol>
人材育成・職員の満足度向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 施設内研修…法人全体の階層別研修の実施、各事業所での業務上必要な専門知識や能力強化の為の研修実施</li> <li>2 外部研修…資質向上の為の外部研修への積極参加</li> <li>3 法人内実践事例発表会の実施</li> <li>4 魅力ある職場づくりの検討</li> </ol>
顧客獲得への取り組み	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 定期的な経営会議の開催</li> <li>2 法人本部機能の充実強化(経営企画機能の付加)</li> <li>3 事業所間の連携による顧客獲得</li> <li>4 新たな事業展開による介護サービスの充実</li> </ol>
地域との交流	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 福祉力・介護力の地域への還元</li> <li>2 地域との交流を深める為「介護教室」等の開催及び地域の祭り等への参画</li> <li>3 地域のこども園・小学校・中学校等との交流</li> <li>4 コミュニティホール「鹿児の間」の活用</li> <li>5 地域ボランティアへの積極的な参加</li> </ol>
施設整備計画等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鹿島の郷給湯配管更新工事</li> <li>2 特養鹿児の郷エアコン補修工事</li> </ol>

各事業所令和2年度事業計画

	多機能じけまち	ホームヘルプサービス鹿児の郷	居宅鹿児の郷	居宅かこがわ	居宅鹿島の郷	地域包括支援センター	ケアハウス鹿児の郷
職員配置 計画と体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者 1名(兼務)</li> <li>・計画作成担当者 1名(兼務)</li> <li>・介護職員 8名以上</li> <li>・看護職員 1名以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス提供責任者 2名</li> <li>・訪問介護員(常勤ヘルパー) 1名</li> <li>・訪問介護員(登録ヘルパー) 2名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者 1名(兼務)</li> <li>・介護支援専門員 2名(専任)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者兼看護婦 1名</li> <li>・看護師 2名</li> <li>・主任 CM 2名</li> <li>・社会福祉士 2名</li> <li>・予防プラン作成担当者 8名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活相談員 1名</li> <li>・介護職員 1名</li> <li>・事務員 1名</li> </ul>
運営目標 処遇計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域との連携を図り、自由に行き来できる施設づくり</li> <li>2 利用者が自宅での生活が維持できるよう「訪問」中心とした生活支援の実施</li> <li>3 人格の尊重、プライバシーの保護を重視したケアの推進</li> <li>4 他事業所との職員間交流の充実</li> <li>5 ライフサポートワークの推進</li> <li>6 認知症ケアの強化</li> <li>7 ターミナルケア体制の確立</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 訪問介護員の資質向上を図り、より良いサービスを提供</li> <li>2 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等他事業所との連携強化及び情報交換・共有</li> <li>3 利用者が培ってきた生活習慣や価値観を尊重し、健全で穏やかな在宅生活を送ることが出来るよう支援</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用者の尊厳を守り、QOLの向上と個性豊かな質の高いケアマネジメントの確立</li> <li>2 自立支援に向けたケアマネジメントを実施し、利用者が在宅で長く生活出来る環境づくり</li> <li>3 地域包括支援センター・医師・医療機関・他事業所との連携強化</li> <li>4 中重度者や支援困難ケースへの対応等、質の高いケアマネジメントの確立</li> <li>5 適切な情報提供を行い、支援を通して信頼関係を築く</li> </ol>			<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域住民の心身の健康保持及び生活の安定の為に必要な援助を行うことにより、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とし、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する地域包括ケアの推進</li> <li>2 総合相談・権利擁護</li> <li>3 包括的・継続的マネジメント支援</li> <li>4 在宅医療・介護連携</li> <li>5 生活支援体制整備</li> <li>6 認知症総合支援</li> <li>7 地域ケア会議の開催 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 家族及びCM・ホームヘルプ等との連携による介護予防の推進</li> <li>2 生活相談業務と健康管理の強化</li> <li>3 ADL低下入居者の介護予防の推進</li> <li>4 各種行事・レクの充実(季節感を重視した内容の提供)</li> <li>5 食事満足度向上に向けた取組強化</li> </ol>
稼働率等 計画	年間登録者数 330 名 (稼働率 94.8%)	サービス提供年間 4,800 時間	年間 1,440 件	年間 960 件	年間 1,440 件	予防 年間 6,360 件 委託 年間 3,240 件	稼働率 93.3%

各事業所令和2年度事業計画

	特別養護老人ホーム鹿児の郷・ショートステイ	第二鹿児の郷・ショートステイ	グループホーム鹿島の郷	デイサービス鹿児の郷	デイサービス鹿島の郷
職員配置 計画と体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活相談員(施設ケアマネ兼務) 1名</li> <li>・介護職員 常勤換算 22名以上 (夜勤3名体制)</li> <li>・看護職員 常勤換算 4.0名以上</li> <li>・機能訓練指導員 1名</li> <li>・管理栄養士 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活相談員 1名</li> <li>・施設ケアマネ(兼務) 1名</li> <li>・介護職員 常勤換算 20名以上 (夜勤2名体制)</li> <li>・看護職員 常勤換算 2.0名以上</li> <li>・機能訓練指導員 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者(兼務) 1名</li> <li>・計画作成担当者(兼務) 2名</li> <li>・介護職員 14名以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活相談員(介護職員兼務) 2名以上</li> <li>・介護職員 5名以上</li> <li>・看護職員(機能訓練指導員兼務) 1名以上</li> </ul>	
運営目標 処遇計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 家族・他職種協働によるケアマネジメントの実施</li> <li>2 栄養ケア、機能訓練及び生活リハビリ、口腔ケア等の個別ケアの実施</li> <li>3 中重度者対応、ターミナルケア体制の確立</li> <li>4 人格の尊重、プライバシーの保護を重視したケアの取組</li> <li>5 身体拘束廃止に向け、委員会を中心とした取組</li> <li>6 家族を含めた利用者満足度の継続した取組強化</li> <li>7 地域の人達との交流の場となる施設を目指す (特養)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 質の高いケアマネジメントの実施</li> <li>2 地域密着型サービスとして地域に開かれた事業運営</li> <li>3 認知症の進行・機能低下に対応できるケア体制の整備</li> <li>4 重度化対策として訪問看護 ST 及び医療機関との連携強化</li> <li>5 職員研修及び関係機関との連携強化による医療体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 利用者の立場になり、利用者ニーズに応じた質の高いサービスの提供</li> <li>2 地域社会や利用者、家族から安心されるデイサービスの構築</li> <li>3 介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力、利用者・家族情報の提供・共有</li> <li>4 ケアプランに、基づくケアの実施</li> <li>5 利用者が過ごしやすく、職員が勤務しやすい環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 競合事業所増加による利用者減少防止対策の徹底</li> <li>2 多職種協働サービス提供による利用者ニーズの柔軟な対応</li> <li>3 小グループ化によるサービス提供など、生活リハビリの積極的な取り組み</li> <li>4 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所との連携強化</li> <li>5 サービス提供時間の見直しと加算体制の確保</li> </ul>
稼働率等 計画	稼働率 特養・ショート合計 98.3%	稼働率 特養・ショート合計 98.2%	稼働率 98.1%	稼働率 71.3%	稼働率 72.8%